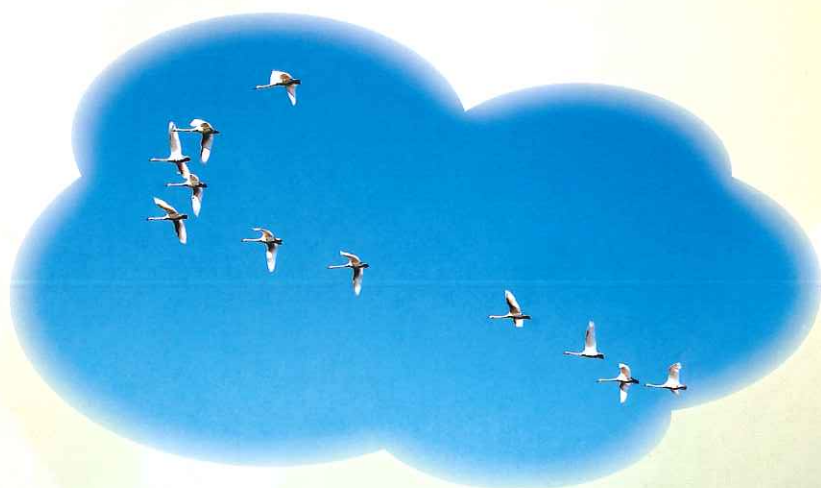


ふるさとは みんなで作る 地域の輪

未来にはばたけ！ ふるさと「あかつか」



赤塚地区コミュニティプラン

コミュニティプランとは

国では「地方から元気を…」という考えのもと“地方創生”の動きが高まっています。

しかし、住民が努力しないで行政任せということでは、今以上の発展を期待することはできません。自分の住むまちや地域は、私たち住民が主役となって、どうすればみんなが安心して快適に暮らすことが出来るか、健康を保ち、明るく元気な毎日を送れるか、災害、犯罪、交通安全にどう対処するのか等の課題を真摯に考え行政と連携、協働することで諸問題の解決が可能となります。

社会環境や生活環境の変化により、地域交流や絆がうすれつつあります。そのような中、地域の絆を深め、交流の輪を広げ、活気があり、生き甲斐のあるまちづくりが望まれます。

水戸市の提案である地区毎の「地域コミュニティプラン作成」の計画を受け、赤塚地区でも“ふるさととはみんなで作る地域の輪”のメインテーマのもと、6つのサブテーマを柱にまちづくりプランを策定しました。

これまで積み上げてきた事業実績に加え、課題をふまえた新たな企画を取り入れ、地域の皆さん全員の参加による、充実した“まちづくり”を目指します。

まちづくり6つの輪



1 みんなで支えあい 助けあう 思いやりのあるまちづくり

少子高齢化、核家族化等の社会現象が進む中、1人暮らしのお年寄り、さまざまな困難を抱えた家族等社会的に弱い立場の人が増え、さらに共働き世帯の増加で、近隣住民との関わりが希薄な傾向にあります。

このような現状に対し、地域の人々が共に手をさしのべ支えあい、助けあう、思いやりのあるまちづくりがとても大切です。

誰もが気軽に集い、交流や絆を深める「場や機会」を積極的に創ってまいりましょう。



現在取り組んでいる事業

- ふるさと赤塚まつり
- 広報紙「ふるさとあかつか」発行
- 敬老会
- ふれあい食事会
- お年寄りへの年賀状
- 奉仕活動・施設へ物品寄付
- 町内会長・自治会長研修会

これから取り組みたい事業

- おしゃべりサロン（赤小空き教室利用）
- 定年退職者等の地域人材の発掘と活用
- 転入者の町内会加入促進
- 高齢者への声かけ、みまもり、安否確認体制づくり
- ホームページの開設、地域活動の発信
- 町内会レベルで課題に取り組むためのワークショップ
- コミュニティマップの更新

2 花や緑を愛し 自然豊かな美しいまちづくり



日々暮らしている地域がきれいな花や緑で囲まれ、清掃が行き届いた清潔な環境は人々の心をなごませ、さわやかにします。美しい住環境は心豊かな子どもたちの育成にも大切です。

区画整理や道路・建物の建設等、まちの状況はその時々で変わりますが、自分たちの住むまちの自然を大切に、いつもきれいな環境の中で気持ちよく暮らせるように努めましょう。

現在取り組んでいる事業

- 花苗の配付
- 花壇づくり
- 学区内一斉清掃

これから取り組みたい事業

- ホテル観察会復活のためのプロジェクト

3 学びあい語り合い 心豊かに生きるまちづくり



地域では、昔から伝わる祭りごとや伝統行事等とおして深い絆で結ばれてきました。しかし、年々進む人口減少や高齢化と共に人と人との交流が少なくなってきています。

地域の歴史・伝統文化や自然を学ぶと共にイベントや行事などとおしてお互いの絆を深め交流の輪を広げていく事が大切です。みんなでもより深く郷土を愛する心を育てましょう。

現在取り組んでいる事業

- 郷土の歴史や自然を学ぶ講演会
- 干しいもづくり教室
- 手打ちそば教室
- 視察研修会
- 女性学級

これから取り組みたい事業

- 三世代交流事業（バーベキューまつり、かるた大会など）
- 落語会、歌声喫茶、自然を学びあうサロン
- ふるさと赤塚音頭制作

4 安全安心の意識を日頃から育てるまちづくり

2011年の東日本大震災以降、特に防災意識はすべての人々の共通認識となっています。大地震、大型台風等の自然災害や身近な火災、事件、事故など私たちの暮らしは常に危険と隣り合わせにあることを忘れてはなりません。万が一に備え、日頃から防災、防犯、事故に対する準備をしておきましょう。



現在取り組んでいる事業

- 避難訓練・防災訓練
- 防災展示・防災啓蒙活動
- 防災施設の視察研修会
- 交通安全週間の立哨指導
- 登下校時のパトロールと立哨
- 地域安全パトロール
- 防犯講話

これから取り組みたい事業

- 安全安心マップ作成（危険箇所点検）
- 徒歩で夜回り活動
- 防災イベント（知ろう・学ぼう・備えよう）

5

笑顔にあふれ健康を大切にすまちづくり

毎日を明るく元気に過ごすためには、心と体の健康が基本です。年齢や体調に合わせて適度な運動やスポーツに慣れ親しみ、体調管理に努めることが大切です。定期的な「健康診断」「健康チェック」や「いきいき健康体操」等に積極的に参加すると共に、高齢者対象のスポーツ等、みんなで参加できる環境をつくってまいります。

市民運動会、各種スポーツ大会をとおして親子や多世代の交流と健康の輪をますます広げましょう。



現在取り組んでいる事業

- ・市民運動会
- ・いきいき健康体操
- ・グラウンドゴルフ大会
- ・歩く会
- ・ボウリング大会
- ・親子料理教室
- ・納豆ドレッシング普及
- ・メンズクッキング教室

これから取り組みたい事業

- ・ラジオ体操
- ・赤塚中学校区内にてウォークラリー大会
- ・寝たきり予防の食生活、健康増進講習会
- ・ゲートボール

6

子ども達の健やかな成長を地域のみんで守るまちづくり



少子化の時代、子ども達の数も年々減少しています。これから将来を担っていく子ども達がたくさんのすばらしい体験をとおして、たくましく成長してほしいと誰もが願っています。

地域の経験豊富な人材を子ども達のために生かすと共に、地域のみんで暖かく見守り育てる気持ちで応援していきましょう。

現在取り組んでいる事業

- ・子育て広場
- ・郷土かるた大会

これから取り組みたい事業

- ・ふれあいコンサート（赤塚小中心）
- ・健康づくりの食育の講習会
- ・小中学生下校時間帯の散歩見守り

ふるさと赤塚コミュニティマップ

みんなできつくる
安心の街



河和田住宅棟

55棟町内会	55
すばる	315、316
ひまわり	19~39、56~62
のぞみ	312、313
すみれ	63~65、314
あおぞら	300~304
フレンド	305~309
さくら	310
第2さくら	311
ひばり	601~603、701~702、800~806
わかば	500~507
もみの木	51-1~51-7
なかよし	51-8・9、52-1~52-7

- 凡例
- 災害時生活用水協力井戸
 - AED
 - 消火栓
 - 公衆電話
 - ポスト
 - バス停

ひなん所

赤塚小学校
赤塚中学校
赤塚市民センター

緊急連絡先

緊急ダイヤル 警察・事件・事故	110
火事・救助・救急車	119
休日夜間緊急診療所	029-243-8825
歯科専用	029-243-8840
水戸市役所	029-224-1111
赤塚市民センター	029-252-4090
赤塚駅前交番	029-253-0110
赤塚小学校	029-253-4301
赤塚中学校	029-251-9435



平成27年5月発行

発行者
編集
事務局

ふるさと赤塚をつくる会
赤塚地区コミュニティプラン作成委員会
赤塚市民センター内 029-252-4090